

### 新奨学生募集手続 よくある質問

	質問カテゴリ	質問内容	回答	
1	願書 (記載方法)	授業料免除について、半額か全額か未定の場合どのように記入すればよいか。	全額の可能性があるため、応募の時点では全額と記入してください。	
2	願書 (提出方法)	推薦決定後、願書のエクセルシートを学生が直接財団に送らなくてはならないか。(全員提出したか心配なので、奨学金担当課で取りまとめて送ってもよいか。)	お取りまとめいただいても構いません。	
3	推薦条件	昨年と募集人数が違う理由を教えてください。	募集人数決定に当たっては、各大学の年度ごとの奨学生在籍人数・給付総額を考慮します。従いまして、毎年の上級者の人数によって募集人数が変動します。ただし、財団の新年度の予算の関係で、必ずしも上級者数と同数の募集を行うわけではありません。	
4		依頼状に記載された条件(学部・研究科の指定等)に合う学生がいらないが、どうしたらよいか。	ご相談ください。	
5		学年の指定に関してどの程度厳格に考えればよいか。	学年の指定をするのは、各学年の学生数を平準化することにより、年ごとの募集人数のばらつきを回避するためですが、成績および経済状況を優先しますので、ご相談ください。	
6		募集人数は1名だが補欠を1名推薦する必要はあるか。	必要ありません。	
7		併給をしている学生も推薦して良いか。(経済的困窮度の高い者を対象とした学内の奨学金や、成績優秀者への奨学金等)	当財団に関しては併給に関する制限はありません。	
8		留学予定のある学生を推薦してよいか。	原則として問題ありませんが、念のため、推薦手続き着手前に、留学期間等、留学計画について財団にお知らせください。	
9		外国籍の学生で、日本の定住者資格を持っている場合はどのように扱ったらよいか。	日本人として扱いますので推薦の際は日本人学生の推薦枠の対象となります。なお、願書のExcelシート上の「国籍」は「日本」を選択してください。	
10		推薦条件 (大学院生)	大学院生の募集に関して、修士課程、博士課程の指定はないのか。	ありません。なお、学年も指定していませんが、財団としては院生についても学部生同様、複数年支援が望ましいと考えています。
11			法科大学院の学生に応募資格はあるか。	大学院生の募集がある場合、法科大学院生も募集対象です。
12	社会人として働きながら大学院に通っている学生は推薦してよいか。		社会人学生は募集の対象外です。ただし社会人経験があっても、現在は学業に専念している場合は推薦可能です。	
13	推薦条件 (留学生)	ASEAN国籍で推薦対象となる学生が少ないのでどうしたらよいか。	ASEAN以外の国籍の学生でも対象可とする場合があります。ご相談ください。	
14		推薦候補の留学生の日本語レベルが思わしくないが推薦してよいか。	日本語が不自由である点だけをもって不適格とはしません。受講する講義がすべて英語のものであっても、日本語や日本文化に興味を持ち、日本のことを知ろうとする意欲のある学生であれば推薦してください。	
15		留学生で、卒業後日本ではなく自国で就職を希望している者でも出願資格はあるか。	あります。	

	質問カテゴリ	質問内容	回答
16	推薦条件 (経済条件)	前年の両親の収入が制限を超えているが、退職等により既に今年の収入が減少している場合(退職予定等で減少することが見込まれる場合も含む)は推薦可能か。	個別に判断いたしますのでご相談ください。
17		両親が自営業で、収入は800万円を超えるが所得が800万円を超えない場合、推薦は可能か。	自営業で青色申告をしている場合は収入ではなく所得金額を基準としてください。
18	提出書類	高専5年間と専門課程2年で大学院へ進学する学生の成績証明書類は何を提出すればよいか。	高専4～5年目と、専門課程2年間(指導教員の捺印のある研究指導証明書)を提出してください。
19		学長推薦書の書式はどのようなものを求められているのか。	書式は自由です。
20		大学院修士で成績証明書が出ない場合、研究報告書は書式はどのようなものを求められているのか。	書式自由ですが担当教員の捺印のあるものをお願いいたします。
21	提出書類 (留学生)	日本へ交換留学の経験がある学生で、在籍していた大学ではすべて「合」評価となってしまった。日本の大学で取った評価でGPA計算をしてもよいか。また、成績証明書は交換留学先の大学と、在籍していた大学の両方を提出してもよいか。	いずれもそのようにお願いいたします。
22	提出書類 (収入・所得関係)	学生本人のアルバイトの源泉徴収票は提出すべきか。	提出不要です。
23		独立生計者の所得証明書類は本人のものだけでよいか。	本人分と両親分を提出してください。
24	採用決定後手続き	三菱UFJ銀行の口座をすでに持っている場合でも、採用後、三菱UFJ信託銀行(本店)での口座開設が別途必要か。	必要です。